

下記の業務委託について、一般競争入札を行うので、静岡県財務規則（昭和39年静岡県規則第13号）第34条の規定に基づき公告する。

令和元年6月25日

静岡県知事 川勝平太

1 入札執行者

静岡県知事 川勝平太

2 担当部局

〒420-8601 静岡県葵区追手町9番6号

静岡県経済産業部産業革新局産業イノベーション推進課

電話番号 054-221-3643

3 競争入札に付する事項

(1) 業務名

令和元年度静岡県温水利用研究センター沼津分場北地区ボーリング調査業務委託

(2) 業務場所

静岡県温水利用研究センター沼津分場（沼津市口野1245-9）

(3) 業務概要

ボーリング調査業務

(4) 業務期間

契約締結日から令和元年9月27日（金）まで

(5) 入札方法

総価による。

落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の108分の100に相当する額を入札書に記載すること。

4 競争入札参加資格

次に掲げる条件をすべて満たす者とする。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 静岡県における建設関連業務の委託に係る競争入札参加資格において、「地質調査業務」の業種区分について競争入札参加資格を有する者、又は新たに競争入札参加資格の審査を受けて参加資格を認められた者であること。

(3) 本社が静岡県内に所在する者であること。

(4) 静岡県工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止を受けていないこと。

(5) 会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づき、更生手続開始の申立がなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

(6) 次のアからキのいずれにも該当しない者であること。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者

オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴団の維持運営に協力し又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

5 入札説明書等の配布期間、配布場所及び配布方法

(1) 配布期間

令和元年6月25日（火）から令和元年7月1日（月）まで（土曜日及び日曜日を除く。）の午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時までとする。

(2) 配布場所

上記2に同じ

(3) 配布方法

無料で直接配布する。ただし、郵送を希望する場合は令和元年6月26日（水）までに文書によりその旨を申し出ること。なお、送料は希望者負担とする。

6 入札参加資格確認申請書等の提出

本入札に参加を希望する者は、次により申請書等を持参又は郵送（書留又は簡易書留に限る。）により提出すること。電送による提出は認めない。

(1) 提出期間

令和元年6月25日（火）から令和元年7月1日（月）まで（土曜日及び日曜日を除く。）の午前9時から正午まで及び午後1時から午後4時までとする。ただし、郵送の場合は、令和元年6月28日（金）午後4時必着とする。

(2) 提出書類

申請書及び入札説明書に示す入札参加資格確認書類

(3) 提出場所

上記2に同じ

7 入札手続等

(1) 入札執行日時

令和元年 7 月 5 日（金）午後 1 時 30 分

(2) 入札の場所

〒420-8601 静岡市葵区追手町 9 番 6 号

静岡県庁西館 4 階第一会議室 B

(3) 入札書は持参するものとし、郵送又は電送による入札は認めない。

(4) 入札保証金及び契約保証金

免除

(5) 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札、入札参加資格確認申請書若しくは入札参加資格確認資料に虚偽の記載をした者が行った入札又は入札に関する条件等に違反したものが行った入札は無効とする。

(6) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(7) 契約書作成の要否

要

8 その他

(1) 入札及び契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 照会窓口は、上記 2 に同じとする。

(3) 現場説明会は行わない。

(4) 詳細は入札説明書による。